



# 2017年3月期決算説明会

サンコーテクノ株式会社  
(証券コード：3435)

2017年5月26日



# 会社概要

社名	サンコーテクノ株式会社(銘柄コード3435)
代表者	洞下 英人 (ほらげ ひでと)
本社所在地	千葉県流山市南流山3-10-16
従業員数	連結556名 単体304名(2017年3月31日現在)
資本金	768百万円
国内拠点	全国20拠点
子会社数	6社(海外3社含む)
設立	1964年5月
市場	東証第二部：2015年5月 (JASDAQ：2005年6月)
主要取扱品目	<ul style="list-style-type: none"><li>■あと施工アンカーを中心とした建設用ファスニング製品</li><li>■油圧工具および各種電動工具・試験機</li><li>■耐震補強・太陽光関連商材・FRP関連商材</li><li>■各種測定器および電子基板関連</li></ul>



# INDEX

- 2017年3月期 業績報告
- 2018年3月期 計画
- 当社の中長期成長戦略の取り組み



# 本日のポイント

1. 2017年3月期は前年比減収減益となったが、ファスニング事業は第4Qに復調の兆し
2. 2018年3月期は増収増益を計画
3. 2018年3月期が転換期になるよう、中期経営計画2カ年の現場力アップの効果を顕在化させ、営業改革等を強力に推進



# INDEX

- 2017年3月期 業績報告
- 2018年3月期 計画
- 当社の中長期成長戦略の取り組み

# 2017年3月期 実績



民間設備投資・公共投資ともに底堅い動きがみられるも、建築着工量減少・太陽光発電設備の着工量減少が影響し減収・減益となる。

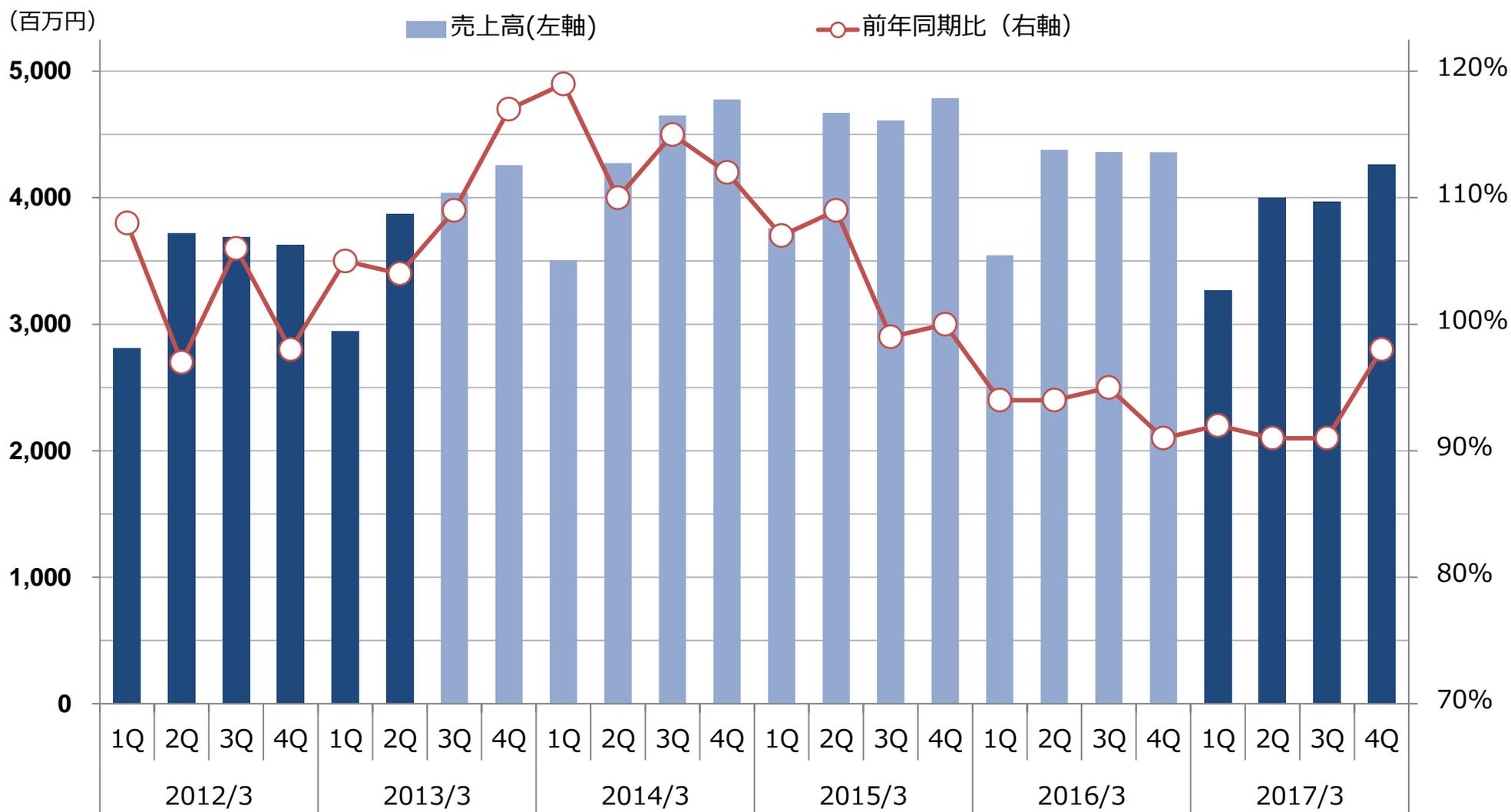
(前年同期比)

売上高	15,497百万円	(▲6.9%)
営業利益	1,124百万円	(▲16.0%)
経常利益	1,119百万円	(▲10.9%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	790百万円	(▲2.4%)



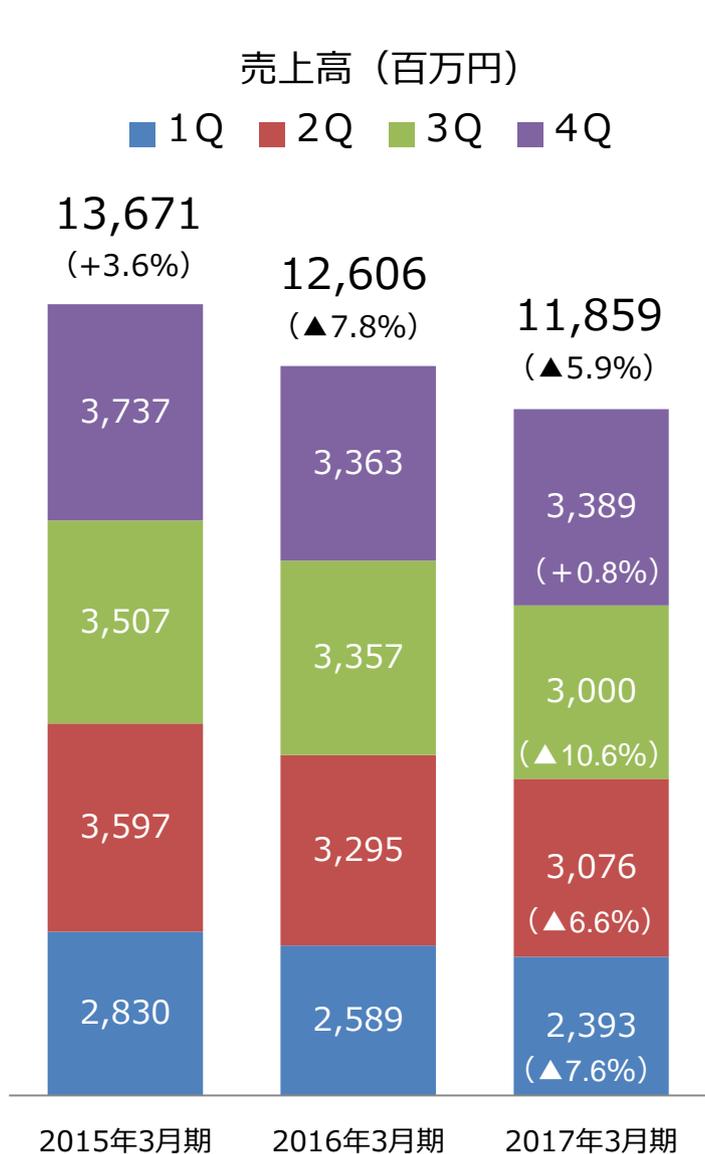
# 四半期別 売上高推移【連結】

2016/3期第1Q以降、低調だったが、2017/3期第4Qは改善方向に転じた





# ファスニング事業 (2017年3月期)



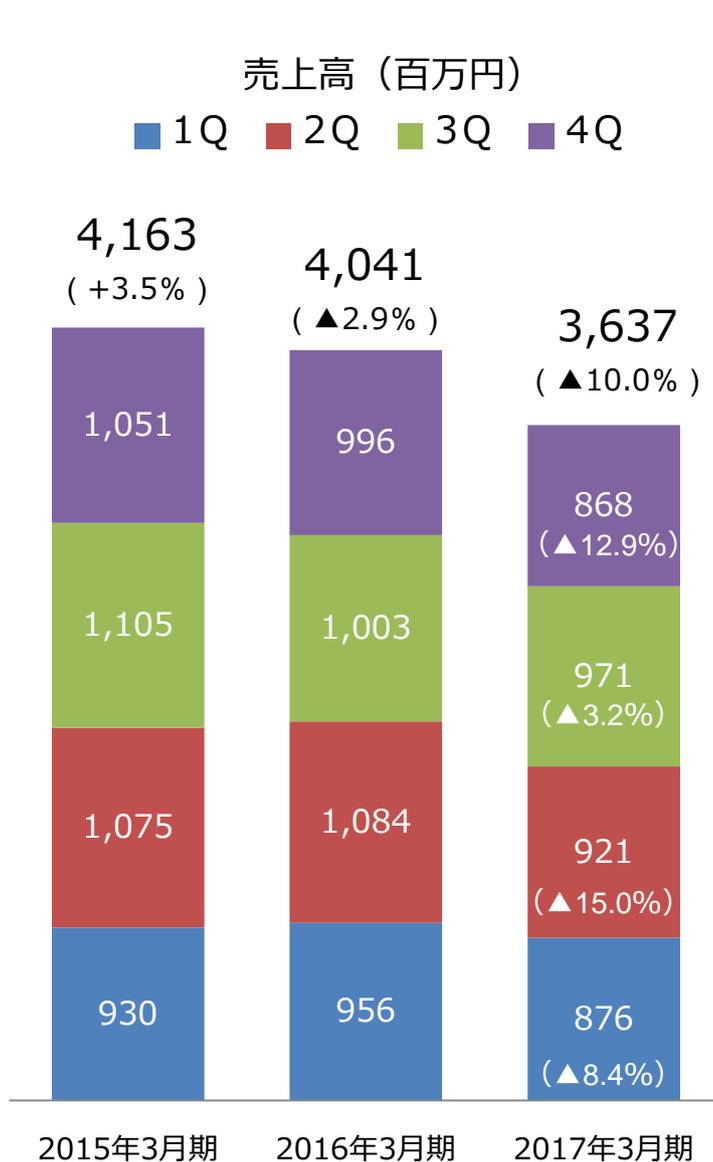
(前年同期比)

売上高 11,859 (▲5.9%)

セグメント利益 1,546 (▲10.7%)

- 金属系あと施工アンカー
  - ✓ 各種設備工事等の需要回復に伴い比較的堅調に推移し、前年同期比はほぼ横ばい
- 接着系あと施工アンカー
  - ✓ 太陽光・耐震工事等の減少により売上減
- 各種工事関連
  - ✓ 当社独自の耐震・改修工事は好調を維持
  - ✓ 土木関連の一部で下期計画を下回る

# 機能材事業 (2017年3月期)



(前年同期比)

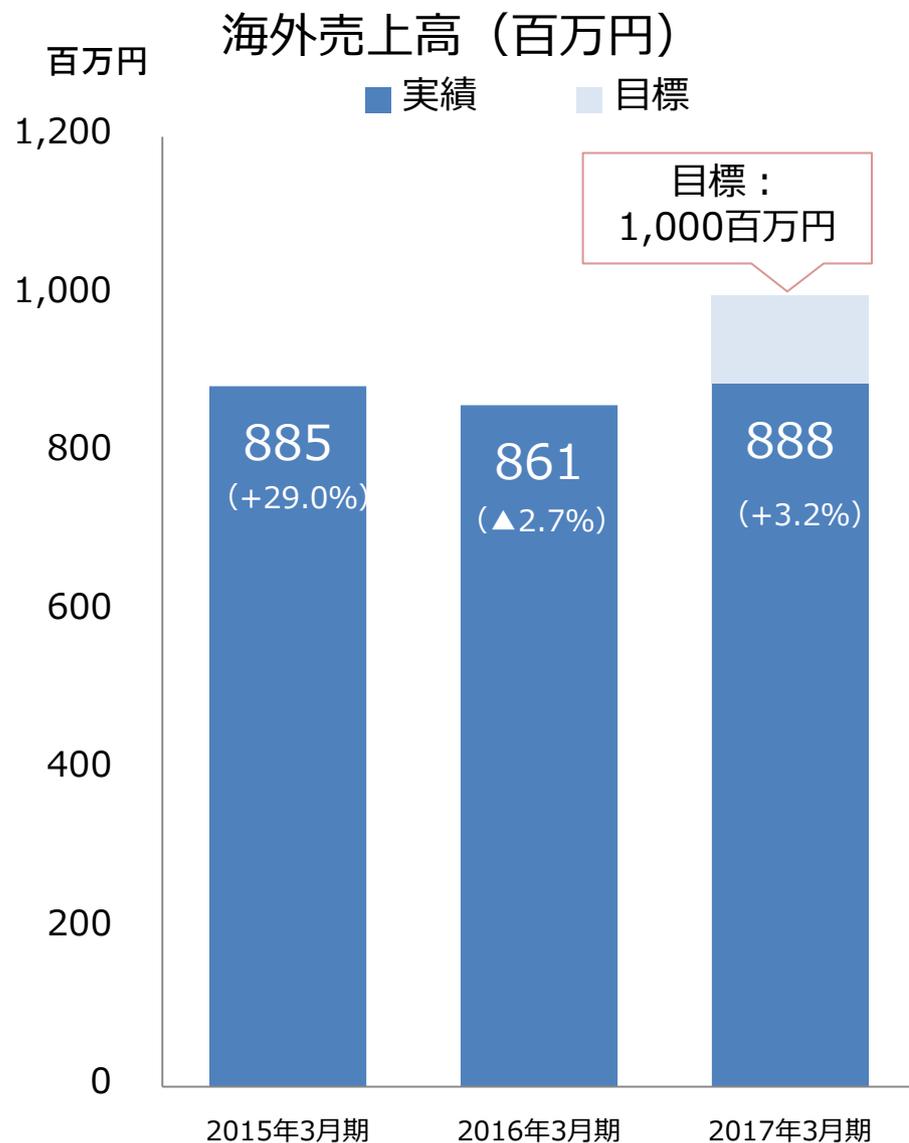
売上高 3,637 (▲10.0%)

セグメント利益 444 (▲10.6%)

- アルコール測定器関連  
✓新製品の販売が好調  
前年同期比大幅増収
- 電動油圧工具関連  
✓北米を中心とした海外販売は好調  
も、国内販売の縮小が大きく前年同期比減収
- FRPシート関連  
✓二重床等の複合材料の販売が減少  
し、前年同期比減収



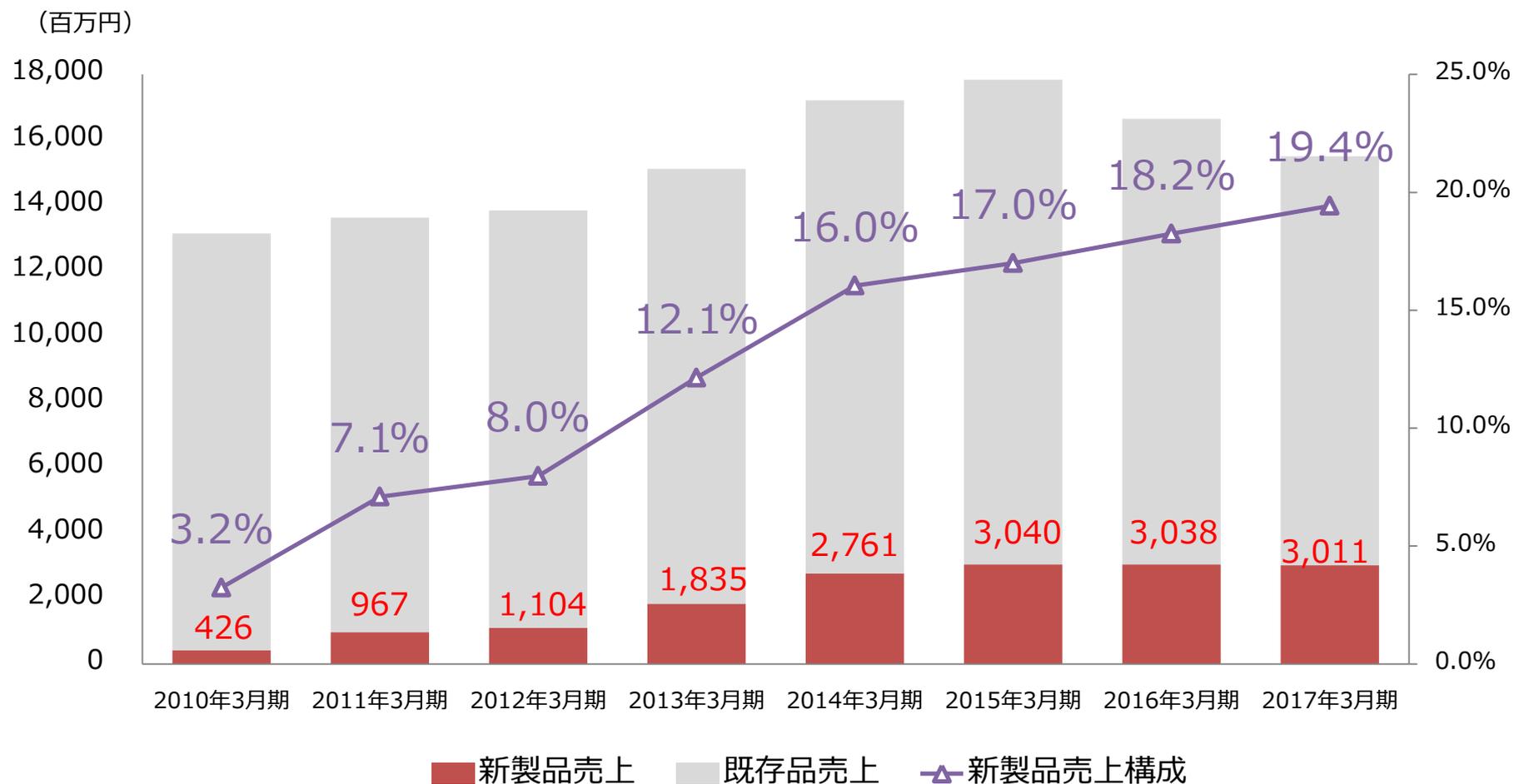
# 海外売上高の推移



- 売上高 888百万円  
(前年同期比+3.2%)
- 北米を中心に順調に推移  
(前年同期比+9.4%)
- 東アジアでは販売減だが、  
東南アジアでは好調に推移



# 新製品売上高の推移



太陽光関連商材の売上縮小があるなか、新製品売上高は前年同期比ほぼ横ばいを維持

# 2017年3月期トピックス 主な新製品



## ■ 足場用アンカー

あしばジョイントアンカー

6月発売



©高森朝雄・ちばてつや / 講談社

## ■ 無機系・インジェクションタイプ サイズミックエコファイラー

10月発売



## ■ 柵・フェンスに マルチスクリュー (T/Fタイプ)

2月本格発売



## ■ IKK商材 静音・高剛性・高精度を実現 DTB195 静音ベンダー

9月発売



## ■ IKK商材 ツライチでは業界最太径51mmに対応 DFC51 ツライチカッター

10月発売





## ■ 展示会への出展



2016/9/13～16

- 「国際物流総合展2016」  
（東京ビックサイト）  
-アルコール測定器 S T-3000 ・  
e-シートクイックの展示、販売

2016/11/1～2

- 「ハイウェイテクノフェア」  
（東京ビックサイト）  
-サイズミックエコフィルターの  
施工実演

## ■ ホームページ 技術資料サイトリニューアル

－操作性向上・ダウンロード資料の充実



# INDEX

- 2017年3月期 業績報告
- 2018年3月期 計画
- 当社の中長期成長戦略の取り組み

# 2018年3月期計画【連結】



(前年同期比)

売上高	16,300百万円	(+5.2%)
営業利益	1,200百万円	(+6.7%)
経常利益	1,190百万円	(+6.3%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	800百万円	(+1.1%)

# 2018年3月期 セグメント別計画【連結】

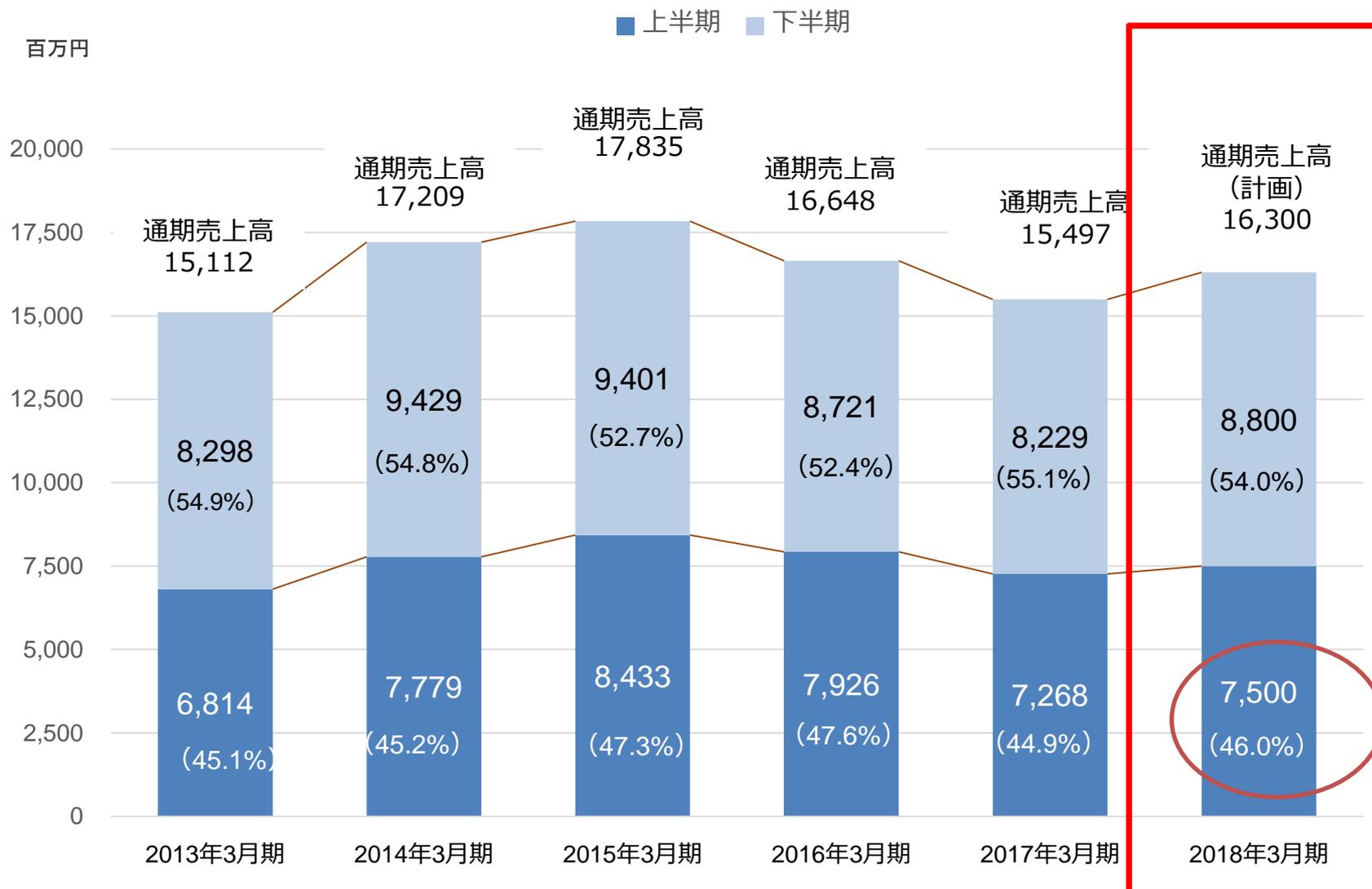


セグメント	(百万円)	2017年3月期 実績	2018年3月期 計画	前年同期比
ファスニング 事業	売上高	11,859	12,493	+5.3%
	セグメント利益	1,546	1,645	+6.4%
機能材事業	売上高	3,637	3,806	+4.6%
	セグメント利益	444	474	+6.8%
調整額	売上高	—	—	—
	セグメント利益	▲866	▲920	—
合 計	売上高	15,497	16,300	+5.2%
	セグメント利益	1,124	1,200	+6.7%

# 上半期・下半期別業績推移と計画（売上高）



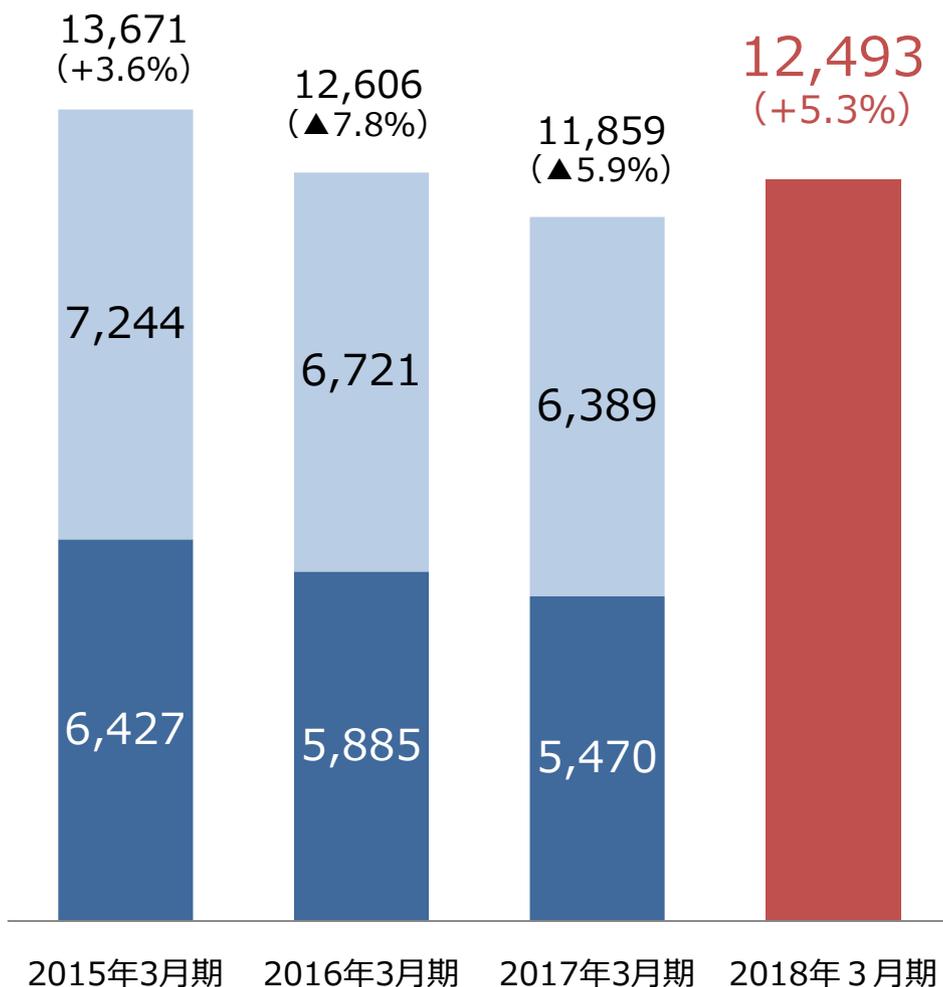
2015年3月期下半期以降続いている売上減少からの脱却を目指す



# 2018年3月期業績予想のポイント ファスニング事業



■ 上半期 ■ 下半期 ■ 計画



## ■ 金属系アンカー



現場・ユーザーへ向けた営業強化  
主力製品の需要増を見込む

## ■ 接着系アンカー



無機系インジェクションタイプ  
サイズミックエコフィラーの分野拡大

## ■ 各種工事関連

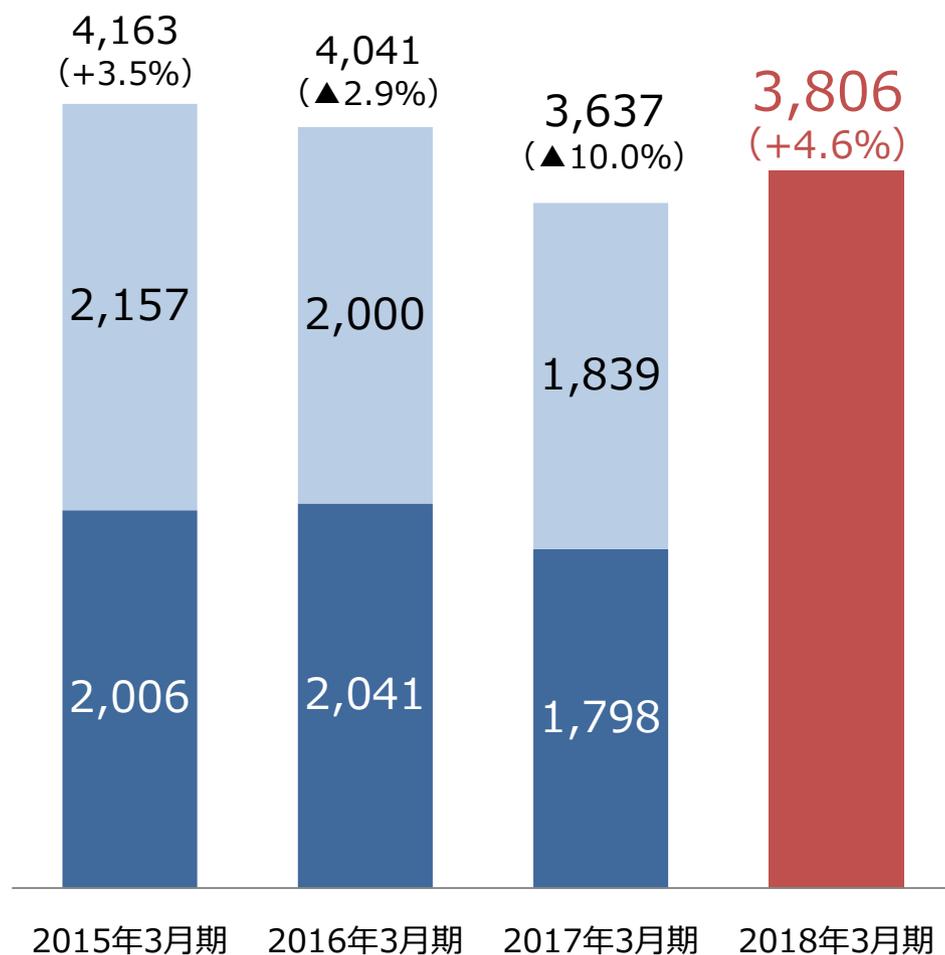
独自工法の拡大

# 2018年3月期業績予想のポイント

## 機能材事業



■ 上半期 ■ 下半期 ■ 計画



### ■ FRPシート



環境配慮型の特長を活かし、  
食品工場等へも用途拡大

### ■ 電動油圧工具



引き続き海外販売に注力

### ■ アルコール測定器

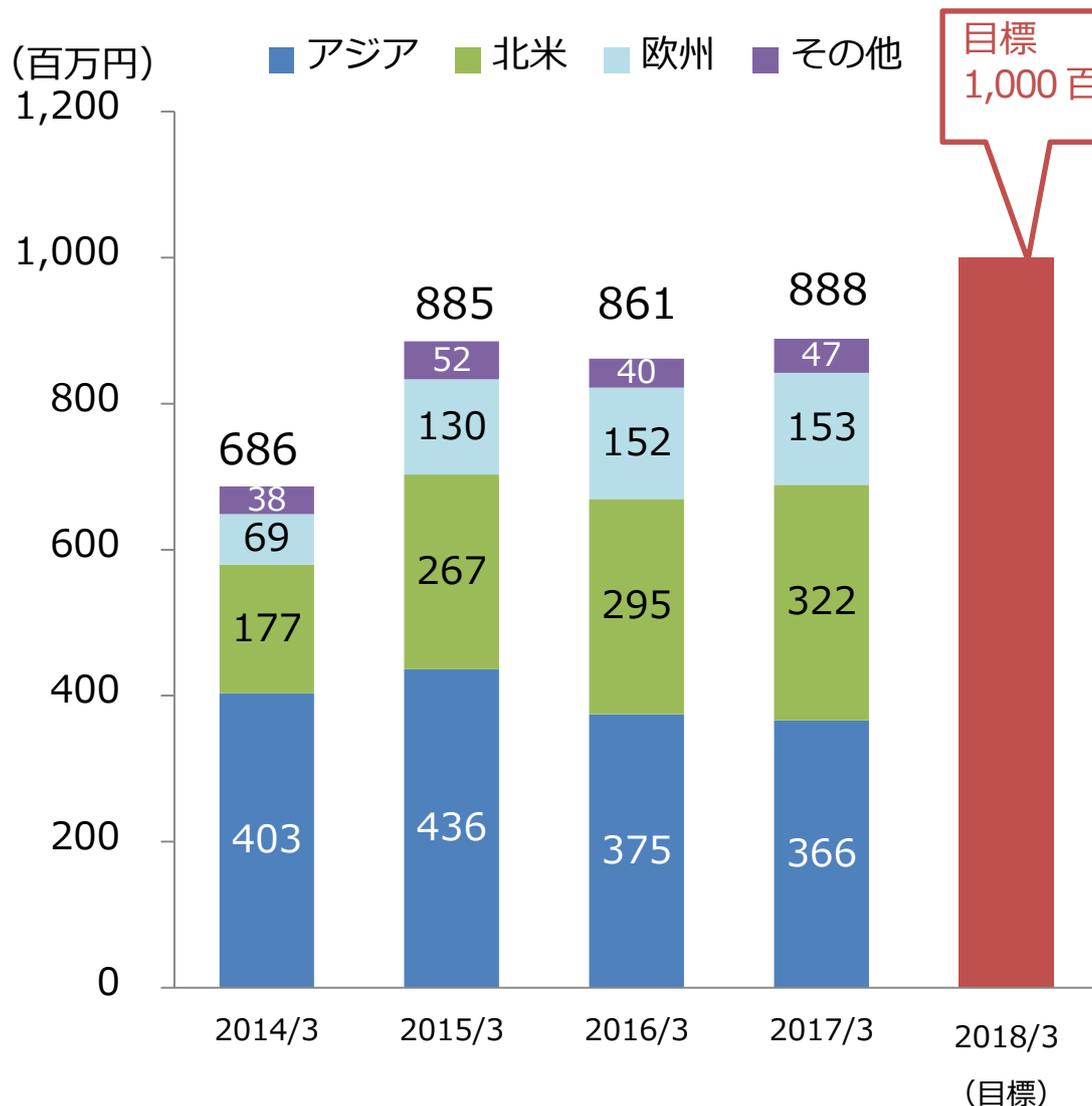


メンテナンス・顧客サポート強化

# 2018年3月期業績予想のポイント 海外への展開



サンコーテクノグループ地域別海外売上推移



- 欧州、北米は堅調に推移
- タイ、ベトナムを拠点とし、東南アジアにおける中長期の需要を取り込む
- 引き続きグループ全体で10億円達成を目指す



# INDEX

- 2017年3月期 業績報告
- 2018年3月期 計画
- 当社の中長期成長戦略の取り組み



Go for NEXT

S.T.G VISION 2020

私たちは ファスニング 独自の締結システムで、  
安全・安心を提供する モノづくり集団を追究します

チーム人財力  
アップ

現場力アップ

2020年までに、  
外部環境に左右されず、安定成長を実現する  
基盤・体制を構築

安定成長

平均売上高成長率:5%  
営業利益率:8%

メーカーとして  
魅了する！



# ファスニング事業における取組み

## インフラ・土木分野へ

川上（設計折込）営業・川下（ユーザー）営業推進 産学連携・スペック強化

## 現場力アップ（～2017）

### 製造設備刷新

タイ工場：コスト競争力と安定供給

野田工場：多品種・小ロットに対応



メッキライン（タイ工場）



多軸穴明機（野田工場）

## 営業改革 （2017～）

組織改革など

社内から外の顧客へ

技術を活かし  
用途拡大・水平展開



## 選択と集中による経営資源の有効活用

FRPシート関連事業再編

現場力アップ（～2017）  
製造設備刷新：(株)IKK



マシニングセンター  
…鉄筋カッターのハウジング部加工  
多機種に対応可能

得意とする  
技術分野への投資



新市場への横展開



# 技術力を活かし展開領域を拡大



## 今後の伸びが期待できる分野への 技術転用



**ディー・アーススクリュー**  
太陽光発電システムの取付け

**マルチスクリュー**  
遊具、フェンス、ビニールハウス



**サンパッチシート**  
鋼製地下タンクライニング、道路や柱の防錆

**e-シートクイック**  
住設(浴室・受水槽)、食品工場等の補修



**SG358-S**  
貨物自動車、運送事業者

**ST-3000**  
鉄道、バス事業者、白ナンバー



**ボルトアンカー**  
競技場ベンチ固定、外壁石張工事、看板取付け

**メタルセーフアンカー**  
トンネル照明設備、遮音壁、落下防止柵





# 株主還元 2017年3月期1株当たり年間配当

期初予想どおり 2円増配の20円とする

安定配当の維持・継続を基本とする

1株当たり年間配当金の推移



※2013年10月1日、2015年1月1日を効力発生日として、それぞれ1:2の株式分割を実施。そのため、2014年3月期以前の配当状況はこれらの分割に伴う影響を加味し遡及修正を行った場合の金額を記載。なお、配当実績は( )書きで記載



ご清聴ありがとうございました。

- 本資料はサンコーテクノ株式会社の事業及び業界動向についてのサンコーテクノ株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- 本資料における将来の展望に関する表明は、公表日現在において利用可能な情報に基づいてサンコーテクノ株式会社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。

**サンコーテクノ株式会社**